平成２９年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立中之島図書館

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価基準（内容） | 施設所管課評価 | 評価委員の指摘・提言 | 改善のための対応方針 | 次年度以降の事業計画等への反映内容 |
| Ⅰ提案の履行状況に関する項目(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | ①施策に取り組んだ結果、利用者の増加に反映されているか・平成29年度目標　入館者数 : 372,000人（平成28年度実績：361,560人）②提案された情報発信プランに沿った広報が実施されているか。・HP更新回数　平成29年度目標：52回（平成28年度実績： 52回）・ SNS、メルマガ発信回数　平成29年度目標：420回（平成28年度実績：413回）③多目的スペースの利用について、施設のコンセプトに合った活用方法を提示し、目標利用率・目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか　・稼働率　　平成29年度目標：21.5％（平成28年度実績：5.36％※36.5％）※自主企画及び図書館司書部との共同企画等を含めた稼働率・収入額　　平成29年度目標：19,730千円（平成28年度実績：729千円） | Ｂ | 多目的スペースについて有料利用が増えるよう工夫すること。なお、収入額の目標値については再考すること。 | 〇指定管理者に多目的スペースの有料利用が増えるための取組みを求める。〇平成30年度の評価において、多目的スペースの稼働率及び収入の目標値を過去2年間の実績を踏まえた現実的な数値となるよう、再考のうえ設定する。 | ○商品の展示会場として活用するなど、従来とは異なったコンセプトでの活用方法を検討し、利用者等に提案・広報することにより有料での稼働率増加を図る。 |
| Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項(2)その他創意工夫 | ①図書館及び中之島エリアの魅力向上に資する取組み・情報発信が行われているか。②その他サービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか | Ａ | より一層の取組みをしていただきたい。 | 〇指定管理者に対し、その他サービスの向上につながる取組み、創意工夫を一層求める。 | 〇より一層のサービスの向上につながる取組み、創意工夫に努める。 |
| Ⅲ適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度 | ①収支計画の妥当性及び事業計画・管理体制計画との整合性は図られているか②収入確保や管理コスト削減の取組みは実施されているか③収支は計画どおり行われているか | Ｂ | 多目的スペースの目標値設定を改めるとともに、収益の見込めるような運営に努めること。 | 〇平成30年度の評価において、多目的スペースの稼働率及び収入の目標値を過去2年間の実績を踏まえた現実的な数値となるよう、再考のうえ設定する。〇指定管理者に対し、多目的スペースの利用増となる取組み等、収入確保の取組みを求める。 | ○多目的スペースの有料利用について、商品の展示会場として活用するなど、従来とは異なったコンセプトで活用方法を検討し、利用者等に提案・広報することで稼働率を高め、収入増を図る。 |